科目名	簿記原理Ⅰ（日商簿記1級コース）
年次	1
単位数	8
教員氏名	住吉
到達目標	簿記理論を体系的に学び、日商簿記１級(商業簿記・会計学)及び全経簿記上級に必要な知識を習得していく。
授業概要	日商簿記１級(商業簿記・会計学)の範囲内の論点にき、その理論及び計算方法を学習する。
授業計画	以下の内容の講義を予定している。1コマは４時間である。 1 総論 2 商品売買 3 棚卸資産 4-5 割賦販売 5 委託販売 6 工事契約 7-8 税効果会計 9 現金預金 10-11 金銭債権・貸倒引当金 12-13 有価証券 14 デリバティブ取引 15 社債 16-17 有形固定資産 18 リース取引 19 その他の資産 20 引当金 21 退職給付会計 22-23 純資産（資本） 24 本支店会計 25 企業結合，合併 26 株式交換・会社の分割 27-32 連結会計 33 外貨建財務諸表項目 34 キャッシュ・フロー計算書
テキスト	ＴＡＣ出版 合格テキスト日商簿記 1級商業簿記・会計学Ⅰ、Ⅱ
参考書	ＴＡＣ出版 合格トレーニング日商簿記 1級商業簿記・会計学Ⅰ、Ⅱ
評価方法	前期・後期試験及び課題結果等による。
準備学習等	前回までの講義内容の復習に加え、当日講義範囲のテキスト予習が必要となる。
備考	

科目名	簿記原理Ⅰ（日商簿記3級･2級コース）
年次	1
単位数	8
教員氏名	渡邊・西田
到達目標	商業簿記の基礎から学び日商簿記3級･2級の取得を目指す。
授業概要	日商簿記3級･2級の範囲内の論点につき、その計算方法の習得を目指し学習する。
授業計画	下記論点の講義を予定している。1コマは4時間である。 1　簿記一巡 2-3　B/S、P/L 4-5　商品売買 6-7　現金および預金 8-9　債権・債務 10　有価証券 11　有形固定資産Ⅰ 12　有形固定資産Ⅱ 13　リース取引 14　無形固定資産と研究開発費 15　引当金 16　外貨換算 17　税金 18　課税所得の算定、税効果会計 19　株式の発行 20　剰余金の配当と処分 21-23　決算手続き 24-25　収益の認識基準 26-27　本支店会計 28　合併と事業譲渡 29　連結会計Ⅰ（資本連結） 30　連結会計Ⅱ（成果連結） 31-32 連結会計Ⅲ（連結株主資本等変動計算書） 33-34　製造業会計
テキスト	ＴＡＣ出版 合格テキスト3級　合格テキスト2級商業簿記
参考書	ＴＡＣ出版 合格トレーニング3級　合格トレーニング2級商業簿記
評価方法	前期・後期試験及び課題結果等による。
準備学習等	前回までの講義内容の復習が必要となる。
備考	